

トイレの上手な使い方について知ろう..!

子どもにとって、トイレを上手に使えることは、自信を持って生活することにつながります。上手に使えた時は、ほめてあげましょう。

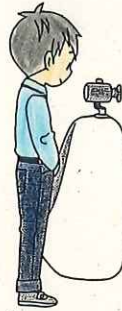
洋式トイレ



ズボンやパンツを下して便器に深く座り、服の裾を持ちます。

おとなの便器はお子さんの体に大きすぎるため、ご家庭では補助便座や踏み台などがあると、より上手に使えるでしょう。

小便器



園や、外出先などで小便器を使う時は、便器おすく前に立って、腰を前に突き出します。便器の外に、おしっこが飛び散らないように注意しましょう。

おしりを拭く時は

トイレットペーパーでおしりを拭く時は、服を汚さないように、事前に袖をしっかりとめておくように伝えます。また、おしっこでもうんちでも、前から後ろに向かって拭くことを伝えます。



トイレが終わったあとは



* 水を流して、最後まで流れたかを見る



* 石けんを使って手首まで洗う



* 汚したらおとなに伝える

★ うんちやおしっこを観察しましょう ★



トイレでは、うんちやおしっこをした後は水で流す前によく観察してみてください。うんちは、身体の調子や食べたものによって変化します。よく見る習慣をつけることで、流し忘れも少なくなります。また、トイレを汚した時も自分で気づきやすくなります。

※ 最後に水を流すことや便器の汚れがないか、お子さんと一緒に確認しましょう。トイレのあとの手洗いを忘れずに😊

参考・引用文献：「おけんニュース」少年写真新聞社

《 6月の乳幼児健診・相談 》 会場:保健センター(TEL82-1111)

	6ヶ月健診 (R2.11月生)	1歳6ヶ月健診 (R1.11月生)	3歳児健診	2歳児健康相談
1~15日生	11日(金)	22日(火)	実施なし	
16~末日生		7月予定		
受付時間	受付時間は、通知でご確認ください			

受診したら園にお知らせください。



※ 場合により、延期等になる場合がございます。来所される際には、子育て支援サイトをご確認ください。